

所員 小山内一翔



いつも湯口SSSをご利用いただき誠にありがとうございます。組合員の皆様、平素、携行缶へのガソリンの販売記録にご協力いただきありがとうございます。

8月のイベント JASSの日

8月11日にお越しいただいたお客様、2000円以上を給油した方を対象に抽選で「いろいろ花火セット」をプレゼントいたします。



今月の景品はこちら！

また、ただいま超PayPay祭（ペイペイジャンボ）を開催中です。

- (1) 期間：令和5年6月15日（木）～8月20日（日）
- (2) 内容

ア. 4回に1回の確率で決済額の1部が還元される。
イ. PayPayが払込は、3回

8月 イベント情報

- ・毎週火曜は**ポイント3倍** 店頭販売がお得です。
 - ・毎週木曜は**特売日**
 - ・10・20・30日は**灯油の日**。
 - ・11日金は**JASSの日**
- ・セルフ洗車700円以上で燃料2円引きレシート！
・会員の方は、ハイオク/レギュラー/軽油/灯油1ℓにつき1ポイント貯まります！
・300ポイント貯めると以下の景品と交換できます
- 箱ティッシュ、トイレトペーパー、林檎の森商品券

に1回の確率で決済額の一部が還元される。

ウ. 還元率は1等：100%、2等：5%、3等：0.5%。

エ. 今回は、本人確認済みユーザーのみ対象となる。

ぜひ本人確認をお済ませいただき、paypayの決済をご利用ください。

最後にお願いがまいります。携行缶へガソリンを入れる際は必ずスタップをお呼び頂き、お客様ご自身が入れないようにして下さい。

消防法により、お客様が入れてしまいますと罰金刑に処される場合がございますので、いま一度ご注意ください。

ご家庭でLPガスをお使いの皆様へ



「青森県LPガス料金負担軽減生活者緊急支援事業」のお知らせ

青森県では価格高騰対策として、各ご家庭のLPガスご利用料金に対して

最大 3,000円 支援 します!

令和5年8月分のご利用料金を対象に、LPガス販売店が割引を行います。

※当月のご利用料金が税抜き3,000円に満たない場合は、その額が上限となります。
※割引対象は家庭用に限ります。 ※皆さまご自身のお手続きや、LPガス販売店へのお申込等は不要です。



一般社団法人
青森県エルピーガス協会

<https://www.aolpg.or.jp>

本事業は、青森県の補助を受け実施しています。



直売所「林檎の森」

所員 山田理佳



いつも直売所『林檎の森』をご利用いただきありがとうございます。

今年もサクランボやブルーベリーが入荷する季節となりました。例年より早い入荷ではありますが、質、味、色付きの良いおいしいサクランボとなっております。

山菜は毎日のようにミズが入荷しており、盛期を迎えています。朝は、山のように積まれているミズですが、あまりの人氣に午後には、ほとんどがなくなっていることもしばしばあります。

また、今の時期に入荷を迎えるブンゴ梅やあんず梅ですが、生産者が徐々に少なくなっているのと、あんず梅は昨年同様に不作となっている園地が多いため、入荷数量がとも少なくなっています。ご予約はお断りしているのをご了承ください。

地場野菜はキュウリやフルーツトマト、ナス等、夏野菜が多く出荷されています。キャベツや大根、タマネギなど

も徐々に入荷しています。

さて、本格的に始まっています。農作業、暑い中毎日、苦労様です。今年5月から連日暑い日が多いので、畑仕事もさぞ大変かと思えます。

そんな時にはソフトクリームやシエークもおススメですが、世界的な物価価格高騰、資材、原料の値上げなどが影響し、お値段据え置きで頑張っておりますが『林檎の森』でも苦渋の決断で値上げをすることとなりました。

ソフトクリーム、シエークは全商品280円から300円へ、20円値上げとなります。

クレミアソフトは500円のまま、お値段据え置きです。

お客様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒よろしくお願い致します。

いよいよ地場野菜、地場フルーツがお店にたくさん顔を並べ始め、品揃え豊富となってきた『林檎の森』へ、ぜひ一度ご来店ください。

(地独) 青森県産業技術センター

令和5年度農林総合研究所・りんご研究所参観デー

【共通】

開催日時：9月6日(水)、9月7日(木) 9:00~15:00

【農林総合研究所】

場 所：黒石市田中82-9

内 容：研究成果の展示・紹介、水稻品種「はれわたり」、米粉用新品種「あもりっこ」米粉パンの試食、農業相談コーナー、花の販売、スマート農業機械等展示・実演会 など

問い合わせ先：電話0172-40-4525

【りんご研究所】

場 所：黒石市大字牡丹平字福民24

内 容：研究成果の展示・紹介、ほ場見学ツアー、果樹相談コーナー、農業資材やりんごの販売 など

問い合わせ先：電話0172-52-2331

青年部通信

事務局 佐々木 善久



最新トラクターに夢中

青年部は、6月16日に株式会社くくボタ常盤店で開催した農機具展示会の見学と、管内園地の視察を行い20名が参加しました。

展示会ではSSやトラクター、乗用草刈機など、なじみのある機械の最新モデルを見ることができ、その性能に夢中になる部員も。

また園地視察は、普段見る機会のない部員同士の園地を紹介し、お互いに良い刺激を与えあいながら、技術や産地力アップを図るものです。宮川貴彦部長の提案で昨年からは開催しており、好評により今年も実施しました。なかでも、今



高密度栽培の取組みに多くの質問が

祐介さんの園地では高密度植わい化栽培に取り組んでいるため、部員たちの注目度が高く、質問が多く集まるなどみんな興味津々でした。その後は育苗作業と、もち米事業の田植えの慰労会を行い、園地視察の感想を含め、いつものようにリンゴの話題で盛り上がりました。

今後も、部員が興味や関心を持っている内容を取り込みながら、全員で産地を盛り上げていきたいと思えます。

いきいき女性部通信

事務局 石田 有希子



6月16日、農協会館で県女性大会と夏期研修会が開催され、女性部理事6名が参加しました。JA

ごしよつがる女性部実績発表の後、研修会では元南極観測隊調理隊員の渡貫淳子さんの講演がありました。物資が長期間届かない昭和基地では食べものが大変貴重で、汁や天かす、キャベツの芯まで完全に使い切る調理をしてきた彼女。1

年4カ月を過ごし帰国したところ、物資に溢れかえる日本に愕然とし、とりわけスーパーの惣菜コーナーでは廃棄のことを想像して涙が止まらなかつたそうです。日本の食品ロス522万トンのうち約半数の247万トンが家庭から出るもの（環境省HP令和4年6月発表）。本当の豊かさとは何か、改めて考える機会となりました。

その日の午後、中央公民館相馬館の調理室をお借りして、JA夏祭り販売するお野菜マフィンの試作を行いました。準備したお野菜



しょっぱい系、スイーツ系どちらも美味しくできました！
どんな種類があるかは当日までのお楽しみ♪

菜はホウレン草、枝豆、にんじん、かぼちゃ、サツマイモ、ミニトマトです。
女性部のみなさんは、手際よくどんどん作業を進め、あっという間に数種類のマフィンが完成しました！「にんじんは生で混ぜるんだば口に残るはんで、次は過熱してみよう」とすぐに作り直し「こいだばいいな」と太鼓判。
そんな美味しい『お野菜マフィン』もあるJA夏祭りは、8月5日の14時から紙漉沢ライスセンターで開催です！みなさまのご来場をお待ちしております。